

ぶどう特報No.7



No.7 2019.6.17

JA 中野市営農センター

JA 中野市ぶどう部会

- ・生育は平年と比べ2～3日程度早い状況。梅雨入り6/7。防除やジベ処理は天気を確認しながら実施しましょう。
- ・有核巨峰は開花中に降雨や曇天がありましたので親子の恐れがあります。結実状況の確認をして下さい。
- ・6月上旬の低温により、開花にバラツキが見えます。1回目のジベ処理は場合により2回に分けてください。

2019 年	開花	満開	落花
平 年（巨峰）	6 月 7 日	6 月 10 日	6 月 13 日
昨 年（巨峰）	6 月 2 日	6 月 5 日	6 月 8 日
本 年（巨峰）	6 月 5 日	6 月 9 日	6 月 13 日
本年（シャイン）	6 月 10 日	6 月 16 日？	6 月 19 日？

第 9 回【ぶどう定期防除】（黒とう病、晩腐病、スリップス類・クビアカスカシバ防除）

散布時期	前回から 10 日（落花 10 日後）		南部：6/23～ 北部：6/25～（巨峰）	
散布品種	全品種	対象病虫害	黒とう病、晩腐病、スリップス類、クビアカスカシバ	
散布薬剤	水		100	ℓ
	フェニックスフロアブル	（14 日前、2 回）	25	ml
	●アドマイヤー顆粒水和剤	（21 日前、2 回）	10	g
	※1 ジマンダイセン水和剤	（45 日前、2 回）	100	g
シャイン パープル等	※1 ジマンダイセンに代えて ペンコゼブフロアブル		（60 日前、2 回）	100 ml
散布量	400ℓ／10a			
注意点	※雨よけ栽培はペンコゼブフロアブルの登録がないため、代わりにホライズンドライフロアブル 2,500 倍（21 日前、3 回）を散布する。 ※皮ごと食べるぶどうはジマンダイセン水和剤に代えてペンコゼブフロアブルを散布する。 ① 落花 10 日の防除は散布が遅いと薬液の汚れがや果粉溶脱するので注意する。 ② ジマンダイセン・ペンコゼブの成分は同一成分のため使用回数に注意する（合計 2 回まで） ③ カメムシ・コガネムシ発生園はアドマイヤーに代えてアーデントフロアブル 2,000 倍（前日、4 回）を散布してもよい。			

第 10 回【ぶどう定期防除】（晩腐病、黒とう病、スリップス類・ダニ類防除）

散布時期	前回から 10 日（落花 20 日後）		南部：7/3～ 北部：7/5～（巨峰）	
散布品種	全品種	対象病虫害	べと病、黒とう病、晩腐病、スリップス類	
散布薬剤	水		100	ℓ
	ザンプロDMフロアブル	（30 日前、2 回）	50	ml
	アミスター10フロアブル	（30 日前、3 回）	100	ml
	ディアナWDG	（前日、2 回）	10	g
散布量	400ℓ／10a			
注意点	※この防除終了後できるだけ早めの袋かけに努める。（早期袋掛けで晩腐病） ① クビアカスカシバ等の主幹害虫発生園は、サムコルフロアブル 10 5,000 倍（収穫前日まで、3 回）を主幹、主枝へもたっぷり加用散布する。また、被害部にいる幼虫は捕殺またはスプレータイプの殺虫剤ロビンフット（収穫前日まで、5 回）を被害部に差し込み噴射する。 ② 散布の際は、果粉溶脱に注意し散布する。 ③ 農薬散布の際は、隣接する園に注意し農薬飛散（ドリフト）のないよう十分注意する。			

ご不明な点はぶどう担当までご連絡下さい。